

# リサイクル阻害要因説明書

(当初・変更)

目標値に達しない場合に作成し、設計書に添付

様式2-1

発注機関名		工事名	
施工場所		工期	
工事概要			
リサイクル検討会 実施年月日	年 月 日実施 (当初・変更)	技術管理課 報告年月日	年 月 日報告 (当初・変更)

## I. 建設資材利用計画

建設資材	土	砂	砕石	アスファルト・コンクリート
[ ] 内: 目標値	[ 88 %]	[ 88 %]	[ 88 %]	[ 100 %]
( ) 内: 再生資源利用率	( %)	( %)	( %)	( %)
再生資源利用率の目標値を達成できない理由				
再生材の供給場所がない				
再生材の規格が仕様に適合しない				
その他 (下の括弧内に記入)				

その他

## II. 建設副産物搬出計画

### 1. 建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊

建設副産物	建設発生土	コンクリート塊	アスファルト・コンクリート塊
[ ] 内: 目標値	[ 80 %]	[ 100 %]	[ 100 %]
( ) 内: 有効利用率又は再生資源利用促進率	( %)	( %)	( %)
目標値を達成できない理由			
他に再利用できる現場がない			
再利用できる現場の要求する規格に適合しない			
有害物質が混入している			
再資源化施設がない			
その他 (下の括弧内に記入)			

その他

2. 建設汚泥、建設発生木材、建設混合廃棄物

建設副産物	建設汚泥	建設発生木材	建設混合廃棄物
[ ] 内：目標値	[ 99 %]	[ 97 %]	[ 60 %]
( ) 内：有効利用率又は再生資源利用促進率	( %)	( %)	( %)
目標値を達成できない理由			
他に再利用できる現場がない			
再利用できる現場の要求する規格に適合しない			
有害物質が混入している			
再資源化施設がない			
その他（下の括弧内に記入）			

その他

注) それぞれの品目で再生資源利用率、有効利用率又は再生資源利用促進率が、それぞれの目標値に達しない場合は、該当品目の理由の欄に○印を付ける。

理由の欄に該当するものがない場合には、「その他」の欄に○印を付け、下の括弧内に具体的に記述する。

※本様式は、県土整備部技術管理課へのリサイクル検討会の実施報告様式を兼ねる。